

## 【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.5

令和5年5月18日発行

文責 校長 市丸 明彦



# モア スマイル



## いろいろな行事で笑顔たくさん

今月8日より新型コロナウイルスが5類に引き下げになりました。これまで学校では感染対策をしながらの活動でしたが、5類になったことでこれからの活動の幅が広がっていきます。

今月2日には、全校で「1年生を迎える会」を行いました。全校でじゃんけん列車やクイズ等をして楽しみましたが、何よりも全校の子ども達が笑顔で楽しそうに活動していたことが本当に嬉しかったです。(これまでは、コロナのため、あまり交流や活動ができなかったです)

マスク着用については、本人の意思に任せています。これから暑くなりますので、熱中症対策の上でも、各ご家庭で相談されて判断してください。

また、14日に行われた「鬼ンピック」においても、多くの子ども達が参加し、精一杯走ったり、地域の方と一緒に笑顔で楽しく参加したりと、とても微笑ましい姿がたくさん見られました。

学校行事に限らず、地域行事等も数年前と同じように開催されていますので、保護者や地域とのかかわりを大事にしながら、子ども達の笑顔や頑張る姿などをたくさん見たいと思います。



## 美味しいお米になりますように！

5年生が総合的な学習の時間に「米作り」に取り組んでいます。

9日にはもみを塩水につけて、もみの選定を行いました。

一昨日は、そのもみを苗箱にきれいに敷き詰めて、土をかぶせて、苗床の準備を行いました。

講師の峰 秀明さん（養母田行政連絡員）に丁寧に教えていただき、14箱の苗箱が立派に完成しました。

来月の田植えや秋の稲刈り等の活動の他に、子ども達の課題や調べたいことなど、友達と協力しながら活動や学習を頑張ってもらいたいと思います。

心を込めてお世話し、秋の収穫をみんなで楽しみたいものです。

